

砂防設備定期点検業務委託 積算基準

1. 適用範囲

・本歩掛は福島県内全域に適用する。

2. 業務区分

・砂防設備【本堤及び前庭保護工に限る】

3. 計画準備(目視による点検の場合)

・業務計画書の作成、必要となる資料の整理を行う。

単位:人

職 種 区 分	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
計画準備	1業務	1.00	1.50	2.00	—	—

4. 計画準備(UAVによる点検と、目視及びUAVによる点検の場合)

・業務計画書及び飛行計画書の作成、必要となる資料の整理を行う。

単位:人

職 種 区 分	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
計画準備	1業務	1.00	1.50	2.50	—	—

5. 目視による砂防設備定期点検

・福島県砂防設備点検マニュアルに従い、砂防設備の損傷状況を把握し、点検個表の更新を行う。

単位:人

	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
目視による砂防設備定期点検	10箇所あたり	1.50	4.50	5.50	1.00	—

機械経費・材料費は下記による

単位:%

各費目の直接人件費に対する割合		
費目	割合	備考
機械経費	5.00	
通信運搬費等	—	
材料費	3.00	

6. UAVによる砂防設備定期点検

・福島県砂防設備点検マニュアルに従い、砂防設備の損傷状況を把握し、点検個表の更新を行う。

単位:人

	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
UAVによる砂防設備定期点検	10箇所あたり	—	3.50	3.50	—	3.50

・1箇所当たりのUAVによる点検時間は30分程度を想定し、移動時間は含まないものとする。

・機械経費は、UAVの損料、消耗品費、諸雑費を含むものとする。

機械経費・材料費は下記による

単位:%

各費目の直接人件費に対する割合		
費目	割合	備考
機械経費	15.00	
通信運搬費等	—	
材料費	6.00	

7. 目視及びUAVによる砂防設備定期点検
・①「目視による砂防設備定期点検」と②「UAVによる砂防設備定期点検」を併用する場合は、①及び②の歩掛の直接人件費及び機械経費等の値に0.5を乗じ、合計した値を「目視及びUAVによる砂防設備定期点検」の歩掛として計上する。
例 ①×0.5+②×0.5＝「目視及びUAVによる砂防設備定期点検」

	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
目視及びUAVによる砂防設備定期点検	10箇所あたり	0.75	4.00	4.50	0.50	1.75

各費目の直接人件費に対する割合		
費目	割合	備考
機械経費	10.00	
通信運搬費等	—	
材料費	4.50	

8. 空間線量率測定
・砂防堰堤堆砂域の3箇所(①堰堤堆砂域に通常流水がある地点、②堰堤堆砂域に降雨時に流水がある地点、③堰堤堆砂域に通常流水がない地点)における地上1mの空間線量率の調査に適用する。測定機器及び測定方法については、「除染関係ガイドライン第2版 平成25年5月(平成30年3月追補)環境省」に準ずる。

職 種 区 分	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
放射線の測定作業	67点あたり	—	—	0.50	—	3.50

項目	単位:日	備考
シンチレーションサーベイメータ	1.70	

※シンチレーションサーベイメータ損料は、土木事業単価表(福島県土木部)による。

9. 点検結果とりまとめ
・点検結果を基に、点検結果一覧の更新を行う。

職 種 区 分	単位	直接人件費				
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員
資料とりまとめ	10箇所あたり	—	0.50	1.50	1.50	—

各費目の直接人件費に対する割合		
費目	割合	備考
機械経費	4.50	
通信運搬費等	—	
材料費	6.00	

10. 打合せ等
・業務着手時、中間時1回、成果物納入時の計3回の協議・打ち合わせを標準とする。
打合せは「設計業務等標準積算基準」の測量業務積算基準により計上する。

11. 旅費交通費
・砂防設備定期点検業務委託の協議・打ち合わせ時の旅費交通費は「設計業務等標準積算基準」により計上する。

12. 電子成果物作成費
・電子成果物作成費は「設計業務等標準積算基準」の測量業務積算基準により計上する。

13. 諸経費
・諸経費は「設計業務等標準積算基準」の測量業務積算基準による。